





事業名	市民参加による遊休農地解消事業及び農業理解の促進に関する事業		
団体名	藤沢市新規参入者連絡会	担当課名	農業水産課・農業委員会事務局
事業期間	2017年(平成29年)4月1日～2018年(平成30年)3月31日		
事業費	458,090円(うち藤沢市負担金458,090円)		
目的	<p><事業の目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の農業への理解促進 ・荒廃農地の解消 ・新規就農者の経営農地拡大 <p><協働の目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地を拡大し、経営規模の拡大を図るとともに、都市部において安定的に営農を継続していくため、近隣住民の農業への理解を深めてもらう。 ・荒廃農地に関する様々な要望・苦情について、実際に農地を開墾する手法が行政側にならないため、農家の力を借り、荒廃農地の解消を果たす。 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・農家がボランティアや地域住民とともに荒廃農地を開墾し、継続的な営農を行うことができる状態に復元する。 ・開墾目標4反 		
達成度・成果・効果	<p><事業の達成度> 団体 40% 担当課 40%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開墾目標4反に対し、実際に開墾したのは約6畝となり、目標値には届かなかった。 ・次年度に向け、対象地を決定することはできた。 ・開墾作業や収穫祭の実施など、農業への理解促進に向けた取組は実施することができた。 ①ボランティア 説明会出席希望者:13名 出席者:9名 ②開墾作業 日数:9日 出席者数:延べ21名 ③収穫祭 開催:12月9日 参加者数:19名 <p><協働の達成度> 団体 50% 担当課 50%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望のある農地の開墾に取り組むことができ、目標値には届かないが、経営農地の拡大につながった。 ・対象農地の選定・担当農家の決定を団体が行うことにより、開墾の難易度だけでなく、その後営農を行うことも踏まえ、決定することができ、開墾後も確実に営農が継続され、再度荒廃化することを防ぐことにつながった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>刈払機での 草刈り作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>収穫祭の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>		
課題・対応策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の農業への理解促進という面で、近隣住民の参加が少なかったため、事業の周知に力を入れていきたい。 ・地権者との調整が難航し、条件に合う農地を選定するのに苦労した。 ・天候により、スケジュールが大幅に遅れることも想定されるため、協議が必要。 		